「国際果実野菜年 2021」
オフィシャルサポーター

認定証

日本青果物輸出促進協議会 殿

「国際果実野菜年 2021」オフィシャルサポーター制度実施規約第４条に基づき、貴殿をオフィシャルサポーターとして認定したことを証します。

令和３年６月８日

農林水産省生産局園芸作物課長　佐藤 紳

別記様式1

「国際果実野菜年 2021」オフィシャルサポーター申請書

「国際果実野菜年 2021」オフィシャルサポーターの趣旨に賛同し、実施規約第３条に基づき、サポーターとしての認定を求めます。

令和３年５月２６日

申請者の名称：日本青果物輸出促進協議会

代表者名：　　小栗邦夫

農林水産省 御中

取組の概要	(1)ホームページでの情報発信 ・日本青果物輸出促進協議会のHPに国際果実野菜年のリンク、ロゴ紹介を実施し、会員及び関係者に国際果実野菜年の趣旨、重要性を知らせる。 (2)青果物部会等の開催の機会をとらえて情報発信 ・ 青果物部会(今後 2 回程度開催)で情報発信 ・ 協議会の理事会・総会(6 月)で情報発信 (3)海外で日本産青果物のPRの機会をとらえて情報発信 ・ 海外の料理教室で青果物のスイーツ等を作成して SNS 広報を行う際に参加者に国際果実野菜年の趣旨をPR ・ 統一広報資材(ポスター(2,000 枚、はっぴ(300枚)、ミニのぼり 300 竿))に国際果実野菜年のロゴマークを印刷し、会員に配布し、海外の販売促進活動で使用。 (4)青果物市場や物流倉庫の見学により理解を深める。
取組による効果の見込み	ウェブサイトアクセス数(1000/月)、海外料理教室でのリーチ数(タイ:100 万/年、香港:150 万/年)により野菜・果実を食生活に取り得れることの重要性の認知度向上。
連絡先	日本青果物輸出促進協議会　事務局長　荻野英明 ℡　03-3586-1207, ogino@jpfruit-export.jp

※企業等の概要(設立年月日、資本金、定款、事業所の名称、従業員数、主要製品(又はサービス)名、事業規模等)を示す資料の添付をお願いいたします。